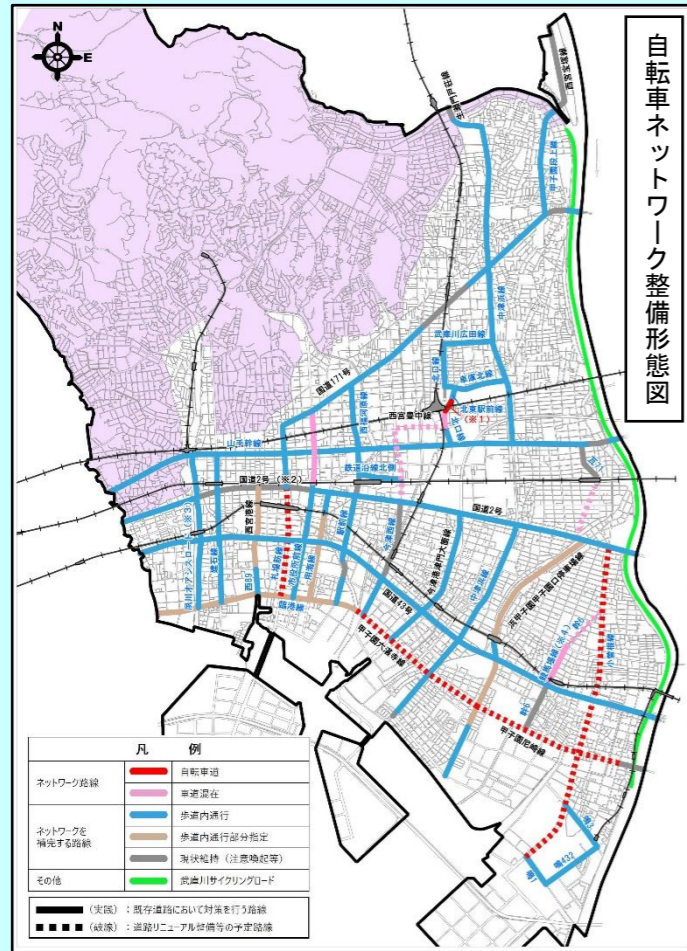




【はしる】自転車通行空間の整備

①自転車ネットワークによる自転車通行空間の整備

- 1) 自転車ネットワークの選定
  - ・地形条件や自転車交通量、主要鉄道駅・大規模商業施設へのアクセス、隣接市の自転車ネットワークとの接続等を考慮し、市内の自転車ネットワークを形成する区域および路線を選定
- 2) 自転車ネットワークの整備
  - ・自転車ネットワークを形成する路線の整備形態を選定し、自転車通行空間の整備を推進
- 3) 道路のリニューアル等にあわせた整備の推進
  - ・道路のリニューアル整備等にあわせた道路幅員の再配分による自転車通行空間の確保
- 4) 無電柱化にあわせた整備の推進
  - ・無電柱化の整備にあわせた自転車通行空間の確保



②自転車ネットワーク以外の自転車通行空間の整備

- 1) 自転車ネットワーク以外の整備
  - ・自転車ネットワーク以外の幹線道路等における、自転車通行空間の明示等の実施
  - ・道路改良事業等にあわせた、自転車通行空間整備の検討やバリアフリー化による機能向上
- 2) 生活道路における整備
  - ・事故が多発する交差点等における、路面標示や注意喚起サイン等の設置による交通安全対策の推進



■自転車通行空間の整備例

【とめる】自転車駐車環境の向上

①自転車駐車需要に応じた整備

- 1) 公共自転車駐車場の整備
  - ・需要に応じた公共自転車駐車場の整備（鉄道駅周辺等）
- 2) 都市空間を利用した自転車駐車場の整備
  - ・歩道、公園・広場、河川敷、高架下等の都市空間の利用
- 3) 放置自転車対策の実施
  - ・放置自転車の移動（撤去）、保管、返還の継続



②快適に利用できる自転車駐車場施設等の導入

- 1) 公共自転車駐車場の再整備
  - ・老朽化した公共自転車駐車場の適切な施設更新・再整備、照明・塗装等設備改修による環境改善の実施
- 2) 利用しやすい自転車駐車器具の導入
  - ・多様な自転車に対応する自転車駐車器具の導入、IoT 技術を活用した自転車駐車場の整備検討
- 3) 利用料金の弾力的な運用の検討
  - ・自転車駐車場の利便性等に応じた利用料金の設定の検討



③鉄道事業者・商業者等の民間活力の活用促進

- 1) 鉄道事業者と連携した自転車駐車場の整備
  - ・積極的な協力の要請、共同による取組の推進
- 2) 利用しやすい自転車駐車場の整備誘導
  - ・業務施設等において自転車駐車場の設置の際、条例に基づき、利用しやすい位置への整備を誘導
- 3) 民間事業者・まちづくり団体等による自転車駐車場の整備促進
  - ・様々な主体による整備促進、デッドスペース等を活用した民間自転車駐車場の整備促進
  - ・民間事業者の自転車駐車場整備に対する補助金の交付
- 4) 公共自転車駐車場管理の民間委託
  - ・指定管理者制度の継続、民間事業者のノウハウ活用の検討
- 5) セキュリティの高い自転車駐車場施設の整備
  - ・セキュリティ効果の高い電磁ロック式ラックの導入や防犯カメラの設置等の促進





## 【まもる】自転車利用ルールの徹底・マナーの向上

### ①適正な自転車利用を促進するための普及啓発活動の推進

#### 1) 自転車安全適正利用啓発の推進

- ・「自転車安全利用五則」「自転車運転者講習制度」「自転車で加害者となる事故を起こした場合の責任」「自転車保険加入義務」を重点項目とした啓発の推進

#### 2) 各種イベントによる啓発の推進

- ・市主体イベント等における自転車の交通ルール啓発の推進

#### 3) 「みやたん」などの媒体を活用した啓発の推進

- ・印象的で特徴的な媒体を活用した広報・周知活動の実施



■みやたん活用の事例



■交通安全フェスティバル



■自転車事故マップ

注意喚起サイン  
(1000×200)



■注意喚起サインの例

#### 4) 自転車事故マップの活用

- ・マップを活用した自転車事故防止啓発の実施
- ・自転車事故マップで示された事故の多い箇所に注意喚起サインなどを設置

#### 5) 交通違反者に対する指導取締りの周知

- ・警察による「自転車利用者の交通違反に対する取締り」実施の周知

### ②段階的かつ体系的な交通安全教育の推進

#### 1) 幼児、小学生に対する交通安全教育の推進

- ・小学校3年生への「自転車安全教室」を実施、全ての「交通安全教室」で自転車の安全に関する啓発を実施

#### 2) 中学生、高校生に対する交通安全教育の実施

- ・スタントマンによる事故再現等の効果的な研修の実施検討

#### 3) 成人に対する交通安全教育の推進

- ・警察と市の協力による、様々な活動機会にあわせた効果的な啓発活動の推進

#### 4) 人材の育成

- ・各学校の生活指導等の教員に対して、教材の活用方法を普及させるなど、効果的な研修の実施を検討

#### 5) 教育効果の検証

- ・アンケート調査等の施策への反映



■自転車安全教室



■スタントマンによる事故再現

## 【いかす】自転車利便性の向上

### ①自転車をより便利に、より楽しく使うための取組の推進

#### 1) シェアサイクルの導入

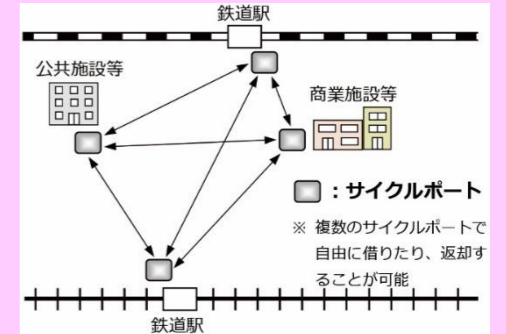
- ・「西宮市シェアサイクル利用動向調査」を実施し、その結果を踏まえ令和6年4月より本格実施に移行

#### 2) 利用料金支払い方法の多様化

- ・スマートフォン等で決済できるシステムの導入検討
- ・交通系ICカードを利用した自転車駐車場システムの導入検討

#### 3) ひょうごサイクリングモデルルートとの連携

- ・サイクリングルートへのルート誘導看板や路面標示、ルート距離表示等の整備



■シェアサイクルのイメージ

### ②多様な手段を利用した自転車関連情報の提供

#### 1) 自転車マップの作成の検討

- ・サイクリングコース、自転車駐車場の位置等の情報を地図上に示した自転車マップの作成検討

#### 2) 多様な場所における情報の提供の検討

- ・市内の多様な場所で自転車関連の情報を入手できるような環境づくりの検討

#### 3) 市ホームページ等における情報の提供

- ・市民が必要な情報を容易に入手できるようなわかりやすいホームページづくり

#### 4) IoTを活用した情報提供システムの整備

- ・自転車利用に関する情報一元化などの検討



■武庫川サイクリングロード

## 施策の進め方、計画の評価と進行管理

### 【施策の進め方】

○計画（PLAN）された様々な施策を実施（DO）していく上で、その進捗状況を把握、評価し（CHECK）、必要に応じて見直し（ACT）を行いながら、PDCAサイクルによる効果的な施策を推進。

### 【進行管理】

○本計画の進行管理については、計画策定に携わった関係課が成果指標に基づき確実に実施し、取組を持続的・発展的に展開。

### 【計画の評価】

	成果指標	活用データ (評価間隔)	現況値 (年次)	目標値 (R10)
はしる	自転車ネットワーク整備率 (市道)(※1)	整備実績延長 (毎年)	0.4% (R1)	84.5%
	自転車に乗るときに「走行する場所が明確に示されていない」ことを不便と感じている人の割合(※2)	市民意識調査 (5年毎程度)	48.8% (R1)	35.0%
とめる	放置自転車台数	西宮市データ (毎年)	534台 (R1)	230台
	市営自転車駐車場の利用率	西宮市データ (毎年)	88.3% (H30)	90.0%
まもる	自転車関係事故件数 (1月~12月)	警察事故データ (毎年)	488件 (H30)	330件
	自転車損害賠償保険への加入割合(※3)	市民意識調査 (5年毎程度)	76.0% (R1)	92.0%

(※1)：自転車ネットワーク整備率＝自転車ネットワーク整備済み延長÷自転車ネットワーク総延長（現状維持の路線を除く）×100

(※2)：市民意識調査において、有効回答者数に対し、「特に不便を感じる」「不便を感じる」と回答された方の割合

(※3)：市民意識調査において、自転車に乗る人のうち、「加入している」と回答された方の割合